

令和5年度 第2回信濃町長期振興計画審議会 議事録

日時：令和6年3月26日（火）13時～15時50分

場所：信濃町役場 第1・2会議室

出席者

- 出席委員 小林幸雄 会長、吉川正勝 副会長、柳本裕史 委員、有江重毅 委員、
衣川美智子 委員、豊田恵佐学 委員、荒井保幸 委員、飯塚弘司 委員、
鈴木耕太郎委員、有坂貴史 委員、外谷政子 委員、赤松玄人 委員、
二本松三雄 委員、飯田和馬 委員、高力一浩 委員、荒井敏 委員、
大澤千絵 委員、石田良彦 委員、小西隆文 委員、石川健一 委員（20人）
- 欠席委員 小林栄 委員、吉川正市 委員、風間幸一 委員、原山進一 委員、
佐藤利恵 委員、太田美佳 委員、北村勇 委員（7人）
- 町（事務局） 小林副町長、松木総務課長
総務課まちづくり企画係 小林係長、小林主幹
- 計画策定支援事業受託者 特定非営利活動法人 SCOP 北村主席研究員

1 開会

（松木総務課長）

定刻になりましたので、ただ今から第2回信濃町長期振興計画審議会を開会いたします。審議会条例第7条の規定により、下半数の委員の出席がありますので、本会議が成立していることを報告いたします。まずは、小林会長の挨拶をお願いいたします。

2 会長挨拶

（小林会長）

みなさん、本日はご出席いただきましてありがとうございます。本日はいろいろな分野において調査したものの報告や、令和4年度の検証したものについての報告等があり、資料も内容も量が多いです。しっかり理解を深めていただき、不明な点は事務局へお聞きいただければと思います。

3 議事録署名委員の指名

（小林係長）

本日の署名委員は、公募委員の方々での持ち回りというところで、荒井敏委員、大澤千絵委員にお願いしたいと思います。

4 協議事項

（小林会長）

これより協議に入ります。協議事項1 第6次長期振興計画前期基本計画（令和5年度評価検証）について、協議事項2 基礎調査報告書について事務局から説明をお願いします。

(小林係長)

以下の資料について説明

資料 1 第 6 次信濃町長期振興計画前期基本計画（令和 5 年度評価検証について）
(SCOP 北村研究員)

以下の資料について説明

資料 2 信濃町長期振興計画基礎調査
(小林会長)

ただいま、協議事項 1 及び 2 について事務局より説明いただきました。まず、協議事項 1 について質疑を行います。

(委員)

目標 4 安全に確かな暮らしができるまちづくりについての事業ですが、二酸化炭素排出量に関する項目がありますが、2050 年ゼロカーボンということが社会的に求められています。

実際の状況と改善策について第 4 期地球温暖化防止計画に則り、施設整備及び電気利用量等の削減に取り組むとありますが、具体的な案があればお願いします。

そしてこれをもって 2050 年ゼロカーボンが達成できるのか教えてください。

(小林係長)

今年度、環境係で環境基本計画を策定していくこととなっていますので、具体的なことはお示しすることはできません。長期振興計画と紐づいて策定される個別計画ですので、その中でゼロカーボン達成についても進めていくことになると考えています。

(委員)

それぞれ数値的な説明ありがとうございましたが、内容の説明がありませんでした。また、説明があつた部分以外では A 評価が多いのですが、A 評価について後期基本計画でどのように取り組んでいきますか。

(小林係長)

本日は時間の関係もあったので、現状の状況をつかんでいただきたく、内容の説明は省略し報告のみとしました。A 評価の部分については、前期基本計画の目標数値の評価ですので、後期基本計画に目標値を上げていくのではなく、何を大事にしてくかのについての参考にしていきたいと思います。

(委員)

各策定作業部会の名称が、基本目標とリンクしていないと思いますが、今後どのようになっていくのでしょうか。

(小林係長)

部会の設置は、少子化、デジタル活用、脱炭素などが前期計画以降新たに社会情勢の変化により政策課題となっていました。各課横断的に検討するよう部会を設定しました。部会での検討結果を庁内で共有し、それらを踏まえた上で各事業に落とし込むよう考えています。

(委員)

資料 2 基本データの分析結果について、北村研究員からみて信濃町の特徴的な数値はありますか。特色として前向きな数値はありますか。

(北村研究員)

観光客は、飯綱町と比べて非常にいい数値となっていますが、戸隠と比べるとそうではな

いと判断できます。相対的な資料になっていますので、これだけで信濃町が素晴らしいと判断するのは難しいです。

ただ、他の地域と比較することで、信濃町のいい点、悪い点が見えてきます。そういうところから悪い点を改善して、いい点を伸ばしていくことが必要だと思います。

(委員)

住民意識調査の結果でのD評価や目標値を下回っているところは改善していく必要があると思います。この大幅に数値が下がっている部分について間違いはないのでしょうか。

(小林係長)

この数値は速報値なので、まだ担当課と共有をしていません。今後の内容を作成する中で担当課と現状の数値を共有し、改善していく内容を検討していかなければと考えています。

(委員)

令和3年度は転入は255人とありますが、転出は何名ですか。最新の数値はありますか。

(小林主幹)

令和4年度は転入243名、転出232名で11名の転入超過となりました。

(委員)

在宅等での看取り（死亡）の割合が、近隣町村と比べて極端に低いのが気になります。

(北村研究員)

平成29年から低下しています。ご自宅で亡くなることを希望する方が多い中、信濃町では病院で亡くなる方が非常に増えています。原因はわかりません。

(委員)

病院だけの問題ではなく、最期まで幸せな気持ちでいられる町についても考えられればと思いました。

(委員)

信越病院が終末医療として機能しているかもしれません。それが信越病院の特徴とするならば、町の病院として大事なことだと思います。

(委員)

この数値（在宅等での看取り（死亡）割合が、0.83）についてもう一度精査していただけますか。

(北村研究員)

わかりました。ほかの病院のある自治体との比較もみてみようと思います。この結果についてお示しできればと思います。

(委員)

サービス業に関しての市町村比較があればと思います。妙高市も含めて近隣の市町村のデータと比較もできると思います。

(北村研究員)

人口規模や構成が同じような自治体と比較することが一般的です。このような比較をしていますので、産業は地域によりかなり違いがありますので、近隣市町村と比較してもあまり意味がない場合もあります。皆さん、妙高市や近隣と比較した方がいいというのであれば調べることは可能です。

(委員)

グラフの分析は町の現状が良くわかりました。観光の分野ですが、コロナ禍もありましたが、タングラムの回復が高いです。この要因はどんなことでしょうか。

(委員)

このデータは長野県観光地利用者統計調査の数値だと思います。タングラムは従業員数も多く、国内外それぞれの営業担当が宣伝していることが要因と考えられます。

(委員)

地域ぐるみで子どもを育む町の指標が出生状況のみで良いのでしょうか。

(小林係長)

ご意見ありがとうございます。後期基本計画策定するうえで指標の検討の参考にします。

(委員)

デマンドバスの令和3年令和4年の数値はありますか。

(委員)

データの有無に関して正しいところはわかりませんので確認します。

(委員)

町全体でSDGsを含め今後の在り方を検討していくと思いますが、企業の二酸化炭素排出量を把握する必要があります。どのようにSDGsを考えますか。

(小林係長)

SDGsに関しては、環境的側面が分かりやすいので、脱炭素の項目を含め、町民意識調査を行っています。脱炭素部会の中でも、行政、町民、企業の理解が重要ということも話し合われていました。後期基本計画の中での策定と併せて、環境基本計画など個別計画の策定で企業の数値が必要になる場合もあると思いますので、その中で把握する必要がある項目は数値の確認をするようになると思います。

(委員)

通いの場に関して数値が低いですが、要因はありますか。

(北村研究員)

数値からは原因はわかりません。しかし、なぜこの数値になったのかということを考えることは非常に重要です。これから施策を考えるときに、改善するにはどうしたらいいのだろうと施策に反映させていくようになります。

(委員)

公民館事業に関して、集まる場を提供していくことが重要と考えます。これが、社会教育委員である私たちの役割だと思います。

(委員)

関連してお聞きしますが、通いの場の数値は、要支援の方は入っていますか。

(北村研究員)

介護予防の通いの場ですので、要介護要支援は入っていません。

(小林会長)

そのほかにご意見ございますか。ないようですので、先に進めさせていただきます。

協議事項3 町民意識調査報告書（速報版）について、事務局の方から説明をお願いいたします。

(北村研究員)

以下の資料について説明

- ・資料3 町民意識調査報告書（速報版）

(小林会長)

ただいまの説明について、ご意見やご質問がございますか、よろしいでしょうか、ないようすで次の進めさせていただきます。

つづきまして、協議事項4 庁内策定作業部会での検討内容について、協議事項5 後期基本計画へ反映させるべき視点、協議事項6 後期基本計画の構成案について事務局の方から説明をお願いいたします。

(小林主幹)

以下の資料について説明

- ・資料4 庁内策定作業部会での検討内容について

(北村研究員)

以下の資料について説明

- ・資料5 後期基本計画へ反映させるべき視点

- ・資料6 後期基本計画の構成案について

(小林会長)

ただいまの説明について、ご意見やご質問がございますか。

(委員)

第6次長期振興計画の基本計画は、基本構想で定めた基本理念、将来像や基本目標を達成するための主要施策や事業を示し、具体的なところは実施計画に定めるとあります。主要施策がどれなのか、言葉の定義について説明してください。

(小林係長)

前期基本計画での「事業」と、実施計画での「事業」は同じ「事業」という言葉ですが、示す意味と定義が違っているところがあり、紐づけられていなかったことが課題でした。

今回の計画策定の中で、トータルシステムという概念を用いて、長期振興計画と基本計画、実施計画、当初予算の事業内容を紐づけていくよう直していきたいと考えています。

(委員)

実施計画、当初予算、基本計画、それぞれの事業がバラバラで事業や施策が出てきてしまっています。それを、トータルシステムの概念を用いて整えていくということですね。

(小林係長)

そのとおりです。現在、実施計画の事業と当初予算の事業内容を確認し、事業名を統一できるものは一緒にする作業を現在各課で行ってもらっています。今回の後期基本計画の策定作業でも統一させてくことで、計画から予算へ反映していくと考えています。

(委員)

黒姫駅にエレベータを設置してほしいという要望があります。

(小林会長)

要望として記録します。

(委員)

現在農業従事者数430名のうち58.8%が70歳以上の方です。12年後、農業従事者数は177名に減少します。町の基幹産業といえる状態ではなくなります。

この農業従事者が減少していく一方で、町の景観維持のために本来行政が取り組むべき畦草刈や道の草刈りなど、農業者が行っていることがあり、今後ますます増える傾向と予想されます。

計画策定の中で、景観維持のためのこのような作業についての今後の見通しや情報を共有してほしいです。計画を策定したことについて町民や、各種団体とその考えを共有して、連携を強めてこそ協働だと考えます。そのことにより、計画がより具体的に実行されると思います。

(小林会長)

意見ということでお受けします。

(委員)

データを取るだけも大変と感じますし、DXやデジ田など書かれていますが、計画の策定ばかりしていて労力がかかってしまい、実際の改善に結び付いていかないとこれまで計画策定に関わっていて感じています。

(北村研究員)

ここ10年くらい前から評価疲れ、評価しても変わらないと言われるようになりました。データの指標を減らす方向で管理をしてく自治体も出てきています。数値で示せない改善したいものについて、無理やり数値化してデータにするのはやめようという動きもあります。

つまり、データ化するものを絞りこんでいく動きがあるということです。しかし、住民の方や、議会での説明には、データが求められたりすることもあります。

(委員)

ChatGPTを使えませんか。

(北村研究員)

確かに、新しいツールを使い省力化できる部分もあると思います。しかし、国、県、自治体は異なるデータベースを活用しています。それをChatGPTが選り分けてくれるかというと難しい気がします。

(委員)

人口が減少する町において、具体的に今後どのようにしていったらいいかという話し合いがあればと思います。官民一体という話もありますから、できることを進めていただきたいと思います。

(小林係長)

計画は策定されても実行されなければ意味がないと思います。実行していくのは職員です。その職員が課題を設定して、事業を考えていくことが非常に重要と考えています。

今回は職員が主体となって策定します。今回議論されたことも含めて、予算まで反映させていくことを考え取り組んでいます。

それから今回ぜひお願いしたいことは、対話と協働の部分で、町民の皆さんと行政が一緒に考えていくことがたくさんあると思います。この審議会には、各種団体の代表の皆さんが委員として出席いただいているわけですから、行政のどの部分を担い、また団体として自分たちはこの部分は担えるといった話し合いがとても重要になると考えます。

(小林会長)

そのほかにご意見ございますか。ないようですので質疑を打ち切ります。資料について不

明な点がありましたら事務局までご連絡をお願いします。

では最後に資料7今後のスケジュールについて説明をお願いします。

(北村研究員) 以下の資料について説明

・資料7 今後のスケジュール

(小林会長)

今後のスケジュールにつきまして説明をしていただきました。ただいまの説明につきまして、ご意見やご質問がございますか。ないようですので、本日予定しておりました議事はすべて終了となります。

これをもって議長の任を解かせていただきます。ご協力ありがとうございました。

(松木総務課長)

ありがとうございました。

また、ご出席いただいた委員の皆様、長時間にわたりご参加いただきましてありがとうございました。

それでは、以上をもちまして、第2回信濃町長期振興計画審議会を閉会いたします。

(15:50 終了)